

東通村診療所に医師・研修医が来ました！



7月1日から8月31日まで、碓井 文隆(うすい ふみたか)医師がいらっしゃいました。

碓井先生は奈良県生駒市出身です。富山医科薬科大学卒業で、現在は洛和会音羽病院に所属しています。

学生時代は陸上部(長距離種目)とスキー部(クロスカントリ一部)に所属していたそうです。昔はトラック種目からフルマラソン、100km、山岳レースなどに出ていたとのこと、走るのが趣味とお話しています。スキー部は登るほうがメインですが、部活とは別にフリースキーも好きで、滑ったり、ちょっと跳ねたりしているという、体を動かすのが大好きな先生です。「もし、一緒に走ってくださる方や滑ったりしてくださる方がいれば是非声をかけてください。」とのことでした。

医師を目指すきっかけになったことは、中学1年生のとき阪神大震災がおき、兵庫県(小学校3年生まで過ごしていた場

所)で甚大な被害が起きたことを目の当たりにした時。将来は救急をして人を助けたいとおぼろげに医師になることを考え始めたそうです。

山形県の新庄でも研修をした経験もあり、患者さんとの距離が近く、温かいと感じ、地域医療に興味を持ったとのこと。

青森へくるきっかけは、こちらにいらしたことがある西村正大先生に東通村の人情味あふれ、自然に恵まれた素敵な環境であることを聞いて、勧めていただいたためだそうです。

方言に慣れることができるか心配しています。「短期間ですが頑張って方言を学びますのでぜひご指導のほどよろしくお願い致します。」とお話されています。

地域医療研修するにあたって、都会では学べないことを、少しでも多く学んで帰り、日常の診療や将来に活かしていきたいと抱負を述べていただきました。

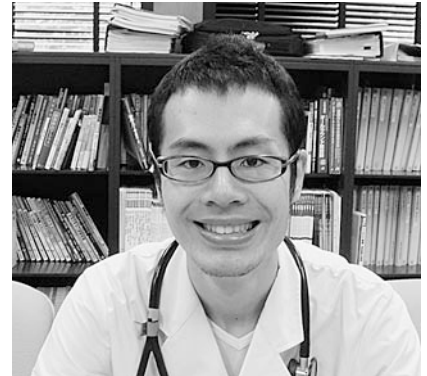
「少しでも皆様のお役に立て

「昨年10月に1ヶ月お世話になり、大変楽しく研修させていただきました。また違ったものが得られると考えました。」と、今回も東通村を研修先に選んだそうです。

趣味はエレキギターとお菓子作り、特技は合気道三段。休日は掃除、洗濯、読書をして過ごそうです。

将来の目標は、「医者らしくない医者」だそうです。

今回研修にあたって、精一杯吸収したいと抱負をのべてくだ



ればと考えております。いつでも、どんなことでも遠慮なくお声をかけていただければと思います。東通村の素晴らしいところをたくさん教えていただければ幸いです。短期間ですが色々ご迷惑をおかけいたしますが、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。」と東通村の住民へメッセージいただきました。

「2ヶ月間と短期間ではありますが皆様とお近づきになりたいと考えています。」

お祭りもある夏の期間の滞在です。東通村のアツい夏を堪能していただきたいですね。こちらこそよろしくお願い致します。さいました。

研修にあたっては、一度お世話になっているのであまり不安はないですとお話しております。

東通村の住民へ「昨年も1ヶ月お世話になりましたが、また1ヶ月よろしくお願い致します」とのことです。

気さくで飾らない平井先生、みなさまどうぞよろしくお願い致します。

昨年とはまた違った、東通村での研修期間を充実したものにさせていただきたいですね。



7月4日から7月31日まで、平井 傑(ひらい しげる)医師が研修医としていらっしゃいました。奈良県立医科大学を卒業し、現在は市立奈良病院に所属しています。